



鬼は外 福は内

広報

よもぎた



1998 No.271

CONTENTS

- ・自治会長、行政連絡員会議
- ・村、教育委員会表彰式
- ・勲五等瑞宝章三名受章
- ・第4回県女性の船
- ・カメラアイ
- ・川柳北緯4°
- ・保健コーナー
- ・福祉サービズ紹介最終回
- ・お知らせ情報局
- ・児童川柳ペンシル
- ・行事予定
- ・みつつけた
- ・戸籍の窓口

ふるさとにしたい村づくりのために

平成9年度 自治会長・行政連絡員会議

各地区の要望、意見を村行政に反映させる「平成九年度自治会長・行政連絡員合同会議」が、十二月十六日、中央公民館で開かれ、道路や環境問題などについて、活発な意見が交わされました。

なお「Q」は自治会からの要望・質問で「A」は村からの回答です。

出席者

▼自治会長（代理出席を含む）

- ・中 沢 坂本 昭夫 ・長 科 坂本 祐一
 - ・阿弥陀川 八戸 一郎 ・蓬 田 工藤 弘
 - ・宮 本 清水 憲孝 ・郷 沢 福井 俊雄
 - ・瀬辺地 山館 誠弘 ・広 瀬 田中嘉太郎
 - ・高 根 稲葉 勝雄
- ▼行政連絡員
- ・瀬辺地 越田 久治
- ▼行政側
- ・村 長 古川 正隆 ・村議会議長 津島 鐵男
 - ・各課長

中沢自治会

Q 藤田千恵さん宅、山手側の側溝は悪臭がひどく、北側25メートルに蓋を掛けてほしい。

A 歩行者の安全、環境衛生上からも蓋を設置します。

長科自治会

Q 児童公園のフェンスがほとんど破れており、危

険なので早急に補修してほしい。

A 現場を調査したところ、金網フェンスが、腐食しており、植栽による生け垣で検討します。

阿弥陀川自治会

Q 森敏定さんから青木宗雄さんまでの道路を拡幅してほしい。

A 現地の道路幅は平均3・

5メートルと狭く、拡幅については、用地買収・補償物件にご協力があれば検討します。

Q 小学校運動場の東側と北側の側溝に蓋を掛けてほしい。東側は木の葉が流れて下流が詰まる。

A 東側を調査しましたが側溝は詰まっていませんでした。北側は、蓋が必要なのかという感じですが今後さらに調査します。

Q 佐井一衛さん宅前、森仁さん宅前の側溝に蓋を掛けてほしい。

A 蓋を設置します。

Q 船揚場近くの海砂を譲り受けできないか。ヤマセになると住宅に飛散して困っています。

A 建設省で使用するので譲り受けはできません。飛散対策を建設省にお願ひします。

蓬田自治会

Q ①蓬田八幡宮に建てられた蓬田城址の案内板の字が消えているので今後の対策について。
②蓬田城址を訪れる人も多く、道路の整備計画は。



A ①案内板については、計画的に書き替えをします。

②パイパス計画との関連で村内すべての農道整備をストップしているが、事業の進捗状況を見ながら検討します。

宮本自治会

●村宮住宅内の公園について

Q ①水飲場の水道を使用するようにしてほしい。
②砂場に砂を補充してほしい。
③シーソーを修理してほしい。

A ①水道の蛇口を取り付けます。
②補充します。
③座席の板を補修します。

●住宅関係について

Q ①全戸にある床下収納庫を使用するようにしてほしい。
②4号棟以外の西側の壁を直してほしい。
③6号棟全戸は、トイレの臭いが部屋に充満し困っています。また、2の3号も雨が降ると便槽が満杯になるなど改善され



ていませぬ。
④5・6号棟の街灯の腐食がひどく修繕をお願いします。

⑤住宅敷地内のフェンスが全体的に腐食しており、今後の補修計画は。

A ①全戸を調査して改善策を講じます。

②9年度から年次計画で補修しており、雨漏りのひどい箇所より全棟を順次改修します。

③地盤の不等沈下が推測されますが、調査を依頼し修理の対応をします。

また、2の3号については早急に調査のうえ対処します。

④部分的な修理が不可能なため、直接外壁に設置

するなど今後自治会長と協議します。

⑤9年度から年次計画で補修しており、4年間程で全部の補修が終了する予定です。

郷沢自治会

Q 海岸の船揚場の道路を舗装してほしい。

福井一二三さんから福井武さんまでの200メートル。

福井一衛さんから福井一春さんまでの130メートル。

A 両船揚場間は建設省の堤防管理用道路ですので、舗装については、建設省と協議をし、お願いしてまいります。

瀬辺地自治会

Q 瀬辺地川南側、県漁港区域内の側溝の改修等を要望します。

A 堤防背後の側溝は、十分な勾配が取られていないのが現状です。土砂の取り除きには、バキュームによる吸い出し方法で実施したい。

Q 久慈義明さんから田中

義春さんまでの国道側溝を整備してほしい。

A 平成10年度の県単独事業として要望しています。

Q 天満宮に至る急傾斜地事業（フェンスの改良等）の継続を要望します。

A 9・10年度の2カ年継続事業で、10年度は参道の補修、転落防止フェンスを設置します。

Q 民生会館前のスクールバス停留所の改修、ガードレールの一部撤去、南側駐車場出入口の側溝改良を要望します。

A バス停は土台が腐食しており、新築した方が良く考えております。自治会で東側に用地を確保していただければ、10年度中に要望に添えるようにします。

ガードレールは県の施設ですので、許可されしだい撤去します。

出入口については早速改修に取り掛かります。

Q 山館精米所から北側の国道に側溝・歩道を設置していただきたい。

A 側溝の新設要望箇所については、用地・補償等

の協力が得られれば県と協議をし、要望していきます。

歩道の設置は、用地補償・家屋の問題等ありますので、後日検討をして回答します。

Q 瀬辺地・広瀬農村公園の瀬辺地側道路を拡幅してほしい。

A 当面、管理面に力を入れていきたい。

Q 瀬辺地漁港の今後の見通しは。

A 9年度はほぼ計画通りに進んでおり、防波堤50メートル、来年度も同様で、平成11年度で防波堤140メートルが完成になります。

Q 大型区画事業の促進を要望します。

A 土地連から事業概要の積算が示されましたが、予想よりはるかに高額なため、施工方法等について関係者・県・土地改良区を交えた説明会を開きます。

広瀬自治会

Q 県内外の福祉団体等から回覧等の配布依頼が直接郵送されてくるが、これらの団体は公共性があるのか。

A 福祉課では、依頼していないので拒否しても結構です。

Q 役場の昼食休憩中の事務取り扱いはどうなっているのか。

A 昼食休憩中についても来客者へ対応できるように態勢をとっています。

Q 村内では交通事故が多発しており、道幅の狭くなる冬期間になぜ国道の工事をするのか。

A 現場は強い雨が降ると国道路面にたまり、歩行者等通行の安全に支障を来すため県に側溝改良を要望したもので、1月中旬には完成する予定ですので、なにぶんよろしくお願いたします。

Q 主伐期に達した部分林の土地を自治会で継続利用できないか。

A いったんは返還になると思いますが、再度、部

分林を設定すれば認められると記憶しています。

Q 滝沢川河口の海没地は実測測量をし境界の確認が行われたので、10年度国調で確認してもらいたい。

A 登記所と協議して、なるべく早い機会になるよう努力します。

高根自治会

Q 消防センター前の橋を大型車が通行できるように拡幅してほしい。

A 橋の幅員が4メートルで大型車の通行には若干支障があると思います。拡幅については、橋の構造条件があり、設計上可能か調査して回答します。

Q 広瀬・高根間の通称「山崎」のSカーブは、冬期間、凍結路となり危険なので改良してほしい。

A 事故多発箇所で懸念しており、山側を切り開くか、水田に盛土するか考えられますが、地権者の用地協力次第で考慮します。

Q 広瀬・高根橋から国道までの道路舗装の改善を

要望します。

A 9年度と10年度で区間ごとに全面舗装をするように考えています。

連合自治会共通要望

Q 自治会の焼却場でゴミの野焼きを実施しているが、ダイオキシンの発生が問題となっており、今後の対応は。

A 法律によりゴミは正規の施設でなければ焼却できません。よって各自治会の焼却場は、5月末までに処分をして廃止することで周知を図ってください。焼却場整備費として、平成10年度に限り、1地区15万円を限度として交付します。

Q CCZ事業の今後の整備計画は。

A 建設省の離岸堤は、平成10年6月末までに南側残り100メートルが完成する予定です。

また、海水浴場トイレ南側に物産館と海象観測所等を一体で建てるため建設省と協議をしております。

老人憩いの家の場所は、

ふるさと総合センターが完成するとキャンプ場として整備する計画です。

それから、古城の沼北側の杉林は、木・花を植栽し散策できる自然公園として、野球場北側は多目的運動場として整備をする計画です。

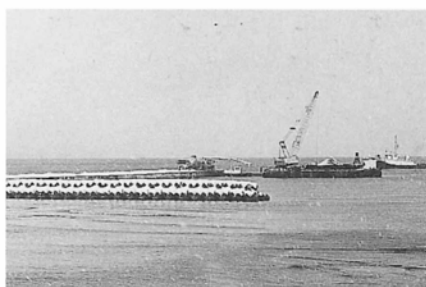
Q 農免農道整備事業、国道280号線蓬田バイパスの見直しについては。

A 農免農道事業は、当初10年度完成予定でしたが国・県の予算上、11年度にずれ込む見通しです。蓬田バイパスの進捗状況は、内真部からよもぎ温泉までの区間10キロメートルを実施中で平成8・9年度で用地買収をしております。

工事は、内真部方面から道路改良工事、新内真部橋の整備をしております。10年度には、蓬田工区からも工事に着手する予定で、完成は17年度の予定です。



阿弥陀川拡幅要望箇所



瀬辺地漁港



高根通称「山崎」のカーブ

受賞おめでとう

ございます

平成9年度村および村教育委員会表彰式



村表彰受賞者



教育委員会表彰受賞者

一月十九日、中央公民館において、平成九年度村および村教育委員会の表彰式が行われました。

本年度の村功労者表彰には、永年、地方自治・産業の振興に貢献のあった六名、また、村教育委員会表彰には、芸術・文化・スポーツなどの分野で功績のあった九名、六団体がそれぞれ受賞しました。

式には、受賞者をはじめ関係者が出席し、お祝いしました。

受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

村表彰

〔功労者表彰〕

▼故八戸良次郎 (阿弥陀川)
・10年余にわたり、村長として村政の発展、住民福祉の向上に貢献。

▼小畑 清實 (広瀬)
・9年余にわたり、村収入役として村政の発展、住民福祉の向上に貢献。

▼工藤 俊久 (中沢)
・永年にわたり、村納税貯蓄組合長、村消防団分団長として地方自治の振興に貢献。

▼柿崎 政雄 (広瀬)
・永年にわたり、村納税貯蓄組合長、村消防団分団長として地方自治の振興に貢献。

▼田中 定利 (青森市)
・誘致企業蓬田紳装創立とともに入社、工場長、専務取締役として村産業振興に貢献。

▼小松 宗 (蓬田)
・永年にわたり、村商工会副会長、建築組合役員として村商工業振興に貢献。

▼山谷 きそ (阿弥陀川)
・多年にわたり、みどりのおばさんとして小学校児童住民の安全確保に尽力。

村教育委員会表彰

〔芸術文化賞〕

▼藤本はつゑ (長科)
・永年にわたり、茶道の普及発展に貢献。

▼工藤 俊久 (中沢)
・永年にわたり、川柳の普及発展に努め、村の芸術文化発展に貢献。また、東奥日報の世相川柳に、60句以上入選。

▼坂本 孝則 (阿弥陀川)
・世界アマ囲碁全国大会に青森県代表選手として出場し健闘。

▼八戸ゆかり (阿弥陀川)
・平成9年韓国観光公社主催の韓国修学旅行感想文コンクールで金賞を受賞。

▼久慈 優子 (広瀬)
・第52回県民体育大会、陸上女子砲丸投げ第2位。

▼館田美由紀 (青森市)
・第52回県民体育大会、陸上女子走り幅跳び第2位、100m第3位。

▼坂本 昌彦 (中沢)
・第76回全国高校ラグビー大会に県代表選手として出場し健闘。

▼坂本 恭一 (長科)
・第79回全国高校野球選手権大会に県代表選手として出場し健闘。

▼中沢子ども会
・第5回県チャレンジザゲーム大会、キャッチングザステック、ロープジャンピング10の部で第3位。

▼長科子ども会
・第5回県チャレンジザゲーム大会、サークルジャンプ、パスアンドゴーの部で優勝。エンジョイパスラリーの部で第2位。リングキャッチの部で第3位。

▼蓬田子ども会
・第5回県チャレンジザゲーム大会、バジジャンプの部で第2位。

▼郷沢子ども会
・第5回県チャレンジザゲーム大会、エンジョイパスラリーの部で優勝。パスアンドゴーの部で第3位。

▼瀬辺子ども会
・第5回県チャレンジザゲーム大会、ロープジャンピング10の部で第2位。

▼村体育協会男子陸上部
・第52回県民体育大会、陸上男子400mリレー第3位。

長年の功績に榮譽 勲五等瑞宝章 三名受章

十二月二十三日、農業者トレーニングセンターにおいて、平成九年秋の叙勲で勲五等瑞宝章を受章された山谷武夫さん（七十七歳、阿弥陀川）、山本兼光さん（七十一歳、蓬田）、福井一衛さん（七十一歳、郷沢）の三名を祝う会が開かれ、約二百人がお祝いしました。



山谷さんは、昭和四十二年四月、村議会議員に初当選。以来六期二十四年間にわたり、村の観光開発と村民の健康増進施設の建設を目的とした玉松地域開発事業に尽力するなど地方自治振興に大きく貢献された功績が認められ受章。



山本さんは、昭和四十四年七月、村農業委員に初当選。以来（十期二十八年間）現職として、水稲の生産安定と品質向上に取り組みとともに葉タバコ・肉用牛など新たな作目を導入し、複合化を推進するなど農業振興に大きく貢献された功績が認められ受章。



福井さんは、昭和四十七年四月から平成七年三月まで二十三年間にわたり、村漁業協同組合長として、地域漁民の経営発展を図るため、投石事業を導入するなど漁場の造成に尽力。また、ほたて貝の健苗育成・漁場の区画整備など陸奥湾ほたて養殖の振興に大きく貢献された功績が認められ受章。

すばらしい三日間

藤村柳子さん(長科)

第四回青森県女性の船

九月十二日「女性の船」出航の日。出発地である堤ふ頭に接岸している豪華客船「ふじ丸」を目の前にし私は、これから始まる二泊三日の船旅に、村の代表として参加するという一抹の不安と、さまざまなイベントに対する大きな期待を抱きながら乗船しました。

午後二時、乗船受付。その後、団長である木村知事による出航式。来賓の方々からも多くのご祝辞を頂き、午後四時、総勢二百六十四名を乗せた船は、見送りの方々のテープで鮮やかに彩られながら、一路東京へと出航しました。この日の晩はウェルカムパーティーが行われました。とにかく参加した皆さんの装いの見事なこと。次から次へと出てくるディナーも、少しばかり緊張しながらも、とてもおいしく頂きました。翌朝、目が覚めると船の

揺れを感じて船酔いしてしまいましたが、午後は頑張って洋上トーク分散会に参加、数あるテーマの中から私は「地域づくりと女性の視点を」を選び、地域づくりを活性化させるために私たちが女性は何をすれば良いかと言う事で各地域の皆さんと話し合いました。うまく地域づくりをしている所もあれば努力をしているのに、あまりうまくいっていない所もあり、どこの市町村でもさまざまな悩みを抱えているようでした。活発な意見が交わされた結果、何に対しても「仕掛け人」「助っ人」になろうという結論に至りました。

その後は皆でデッキに出て木村知事と記念撮影などしましたが、また船酔いが出てきて、次に行われた洋上フェスティバルに参加することができませんでした。

これは各地域ごとに七分間催し物をするという企画でわが東郡も二回ほど、みんなで青森に集まり練習をしました。それだけに一番楽しみにしていたので、すごく残念でした。ちなみにわが東郡が優勝しました。

十四日、二泊三日の船旅もとうとう最終日。この日は前日と違って波もとても穏やかで、まったく揺れも感じられませんでした。朝食もとてもおいしく頂きました。この日は木村知事の団長講座があり、女性の躍進、福祉問題、夫婦や家族についてなど興味深いお話をととても気さくに話してくださいました。時々知事のお話を思い出し、女性として頑張っていこうと思えました。

その後は前日の洋上トークを全体で発表し合い、みんなとても立派な発表をしていました。最後に解散式



後列左端が藤村さん

を行い、午後二時、船は晴海ふ頭に接岸し、皆さんとまたの再会を約束し、船を降りました。

女性の船に乗っているいろいろな地域の方々と友達にもなれ、また皆さんのさまざまな意見を聞き多くのこと

を吸収することができた、とてもすばらしい三日間だったと思います。今回学び得たことをこれからは村のために役立てていきたいと思っております。女性の船に参加させていただき、本当にありがとうございました。

カメラ



アイ

県チャレンジ・ザ・ゲーム大会

12月13日、青森市の県総合運動公園体育館で、県チャレンジ・ザ・ゲーム公認記録大会が開かれました。

大会には、村の予選を勝ち抜いた子ども会から6チーム(95人)が参加し、グループのチームワークを競う8種類のゲームに挑戦し、4種目で優勝するなど多数入賞しました。

記録は次のとおりです。

▶エンジョイ・パスラリー

①蓬田子ども会B(18回) ②蓬田子ども会A(16回)

③長科子ども会A1(11回)

▶パスアンドゴー

①蓬田子ども会B(16回) ③蓬田子ども会A(9回)

▶リング・キャッチ

①蓬田子ども会A(6回) ③長科子ども会A1(4回)

▶ロープ・ジャンピング10

①蓬田子ども会A(75回)

▶サークル・ジャンプ

②長科子ども会A1(269回) ③蓬田子ども会A(93回)



書き初め大会



1月6日、中央公民館で新春恒例の書き初め大会が開かれました。

大会には幼児から大人まで26人が参加し、墨の香りが漂うなか、年の初めを飾る作品に仕上げようと、画仙紙いっぱい力強い筆の走りを見せていました。

上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

▶金賞

小松 千峰(幼児) 小松 由佳(小学1年)

大宮 哲也(小学2年) 富士 雄大(" 3年)

山本 陽子(" 4年) 高松未由樹(" 5年)

坂本 香織(" 6年) 清水キクエ(一般)

▶銀賞

三上 元隆(幼児) 高木 麻希(小学1年)

工藤 敦(小学2年) 大宮 由子(" 3年)

大宮亜由美(" 4年) 高田 美郷(" 5年)

山本 博国(" 6年) 山本 兼光(一般)

ふるさと総合センター地鎮祭



1月22日、ふるさと総合センター新築工事の地鎮祭が、郷沢地区の建設地で行われ、古川正隆村長はじめ関係者30人が出席して、工事の安全を祈願しました。

工事は、平成10年11月完成を目指し、よもぎ温泉の北東側に建設されます。

なお、通称温泉通りを工事車両等が通行し、住民の皆様にご不便をおかけすることと思っておりますが、ご協力をお願いします。

少年スキー教室



雪に親しみ、冬場の体力づくりとスキー技術の向上を目的に、1月8・9日の2日間、村簡易スキー場で少年スキー教室が開かれました。

あいにく気温が低く、吹雪となる天候でしたが、スキーを履いて歩くのがやっとの初心者から大人顔負けの滑りをする子どもまで57人が、講師陣から丁寧な指導を受けていました。

レン 任さんの料理講習会



1月14日、中央公民館で、中国から縫製技術研修のため来村している任秀峰さんが、村内の主婦を対象に、中国の家庭料理講習会を開き、交流を深めました。

この日作った料理は、水ギョーザ・包ギョーザ・チンチャオロウスーなど5品で、任さんが材料を刻んで混ぜ合わせながら片言の日本語で説明し、時々覚えた方言を交え和やかな雰囲気が進められ、参加した25人は、調理方法を熱心にメモしていました。

試食会では、任さんを囲んでおいしい料理を食べながら、今までと一味違う味付けのポイントや中国との生活の違いなどを質問、情報交換をしました。

41°

●ひとつずつ 願いが叶って あの時行き
●お袋の 長寿を願う 赤頭巾
●願わくば 二十歳の春に 戻りたい
●年金で 幸福願う 歳になる

森 富 醉 咲
勝 栄 竜 子

●お願いこめ 送ってやつても 退学す
●子に嫁を 心の晴れぬ 日がつづく
●病床の 娘の快気 願う父
●百円で いくつも願う 宮参り

和 正 千 絹
徳 一 恵 枝

最近、スノーボードに凝っている。とても楽しいスポーツではあるが、腰への負担が大きい。無理は禁物だ。

ヘルシーメニューを食卓に!

男の料理教室開催

＝食生活改善推進員中央学習会＝



“ほまれもち”に挑戦、玉ねぎが目にしみる…



アジの下ごしらえ中、なかなかの手さばきです。



全員で記念撮影、来年またやりましょう。

12月20日、中央公民館において村内の男性11人が食生活改善推進員の人たちと一緒に、「男の料理教室」を開催しました。
脳卒中の多い村を返上しようとして、長年食生活改善運動を行い、少しずつ脳卒中になる方も減り効果が出てきてはいるものの、家庭での男性の協力不足が問題にあがっていました。そこで、じかにお父さん方が集まり料理教室を開きたいとの願いがかない今回実施することになりました。

▼メニューは3品!

健康を考えたメニューは

①アジの香味ソースかけ

(高脂血症予防によい)

②ほまれもち汁

(栄養バランスがよい)

③こまつ菜のゴマあえ

(骨粗しょう症予防によい)

以上の3点です。

▼さて実際は?

「一家の大黒柱であるお父さん方の健康を守るため、実際に作り食べてみて自分の食生活を振り返ってほしい」と食生活改善推進員会

長のあいさつのあと、早速、調理開始となりました。慣れた手つきで包丁さばきをみせる人、ぎこちなさがみえる人等さまざまですが、

この日お父さんの一人として古川村長も参加、会話が弾みにぎやかに進みました。普段三度の食事は妻任せで台所に立つ事はあまりないお父さんたちも、今回は休む暇なく流し台に立ちっぱなし、まるで何かの作業を黙々とこなすかのごとく一生懸命に調理しています。

どのメニューも薄味でおいしく出来上がりました。

これくらいの味つけなら食べられるとの話も出たほどです。

▼終ってみての感想は

・大儀だったが来てみてよかった。

・妻の大変さが分かった。

・来年もやってほしい。

・メニュー3品を食べてみてやっと料理を作った感じである。自分も少しは作ってみようと思う。

・自宅ではほとんどやることはないが、皆でやると明るく楽しくとてもよい。

お年寄りのための

福祉サービス紹介 最終回

このシリーズ最後は、蓬田村社会福祉協議会が取り組んでいる、高齢者関係の事業を紹介いたします。

① 寝たきり老人等 介護用品支給事業

在宅の寝たきり老人等を対象に紙オムツを支給します。

申し込みは村社会福祉協議会か、各地区の民生委員やホームヘルパーも受け付けします。相談がありし

い、ホームヘルパーが訪問し、どのような紙オムツが必要としているのか確認し、在宅介護についても相談に応じます。

毎年二十人ほどの利用者がいます。支給は年八回で、一人当たり年間三万円程度の紙オムツが支給になります。

② 一人暮らし老人 食事サービス事業

七十歳以上の一人暮らしの方を対象に、年十回程度、会食型の昼食会を実施しています。

一人暮らしの方の孤独感解消と交流の場として喜ばれています。

食生活改善推進員の協力で、年一回は家庭へ直接夕食を届ける配食サービスも行っています。週何回か定期的に食事を配達する本格的な配食サービスについては、高齢者の方々にどれだけの需要があるのか、今後調査のうえ検討が必要な課題となっています。

③ 一人暮らし老人・寝たきり 老人友愛訪問事業

在宅の七十歳以上の一人暮らしの方と寝たきりの方を対象に、月二回民生委員が乳酸飲料を持参して訪問します。

訪問にあわせて安否の確認や、在宅福祉サービスの紹介、生活上の悩み等についても相談に乗る機会となっています。

対象者は平均五十人で、一人当たり年間二十四回訪問します。一人暮らしや二人暮らし、寝たきりの方を介護している家族にとって、隣近所の方の『どうしてる、元氣か』『困ったことない?』といったちょっとした『声かけボランティア』も大事な支えとなりますので、ぜひ一声お願いします。

④ 福祉安心電話 安否確認サービス

一人暮らしや二人暮らし、寝たきりの方を対象に福祉安心電話（緊急通報装置）を設置し、急病や火災等の緊急時に備えたネットワークづくりが行われています。

相談ボタンを押すと日中は村社会福祉協議会が出て対応します。夜間は青森県社会福祉協議会につながり、二十四時間の見守り体制がつけられています。

夜間、具合が悪くなりボタンを押すと、県社会福祉

協議会では、あらかじめ登録されている本人の近くに住む協力員に連絡し駆け付けてもらうと同時に、救急車の要請等を行います。

村内の設置台数は平成九年度末で五〇台になります。協力員として九十九人の方がこの事業を支援しています。

⑤ 老後を楽しく 生きがいづくり

高齢者の健康保持を目指し、老人スポーツ大会やゲートボール交流会を開催しています。

小学校児童とのふれあい教室では、昔の遊びの紹介やお団子づくりを一緒に行い、高齢者の生活の知恵を伝達しています。また、保育園児との交流では、園の行事に一人暮らしの方を招き交流が図られています。



蓬田村

奨学生募集

村教育委員会では、次々とおり奨学生を募集しています。

▼対象者

村に居住する方の子弟で、大学、短大、各種専門学校、農林漁業技能養成機関及び高専後期2年に在学する者（何学年からでも可能）

▼募集期間

平成10年3月25日まで

▼貸付額

在学期間中、月額2万円を貸与します。

（支給月は、4月と10月の年2回。各6カ月分支給）

▼利率

無利子です。

▼返済期間

卒業後1年間据え置き。在学期間の2倍までの年数内に、年賦または半年賦で返済する。

【お問い合わせ先】

蓬田村教育委員会 学務課
（中央公民館内）
☎ 31-3200

国民年金保険料は「社会保険料控除」の対象です

確定申告の時期が近づいてきました。

平成9年1月から12月までの間に納められた保険料は、「社会保険料控除」として全額所得から差し引かれます。

申告できるのは、平成9年分の保険料だけでなく、過去に未納になっていた分の保険料も含めて、平成9年中に納めた全部の額です。世帯主の保険料だけでなく、家族の分として納めた保険料も控除の対象になりますので、忘れないようにしてください。

●平成9年の保険料額
▼定額保険料
・1月～3月 月額 12、300円
・4月～12月 月額 12、800円
▼付加保険料 月額 400円

【お問い合わせ先】

蓬田村役場 住民課
☎（内線）236

報

局

情

お知らせ



生かそう年金 教育資金貸し付け

この制度は、年金積立金を原資とした加入者への還元融資事業として、厚生年金保険および国民年金に10年以上加入している方へ、子どもさんの入学時や在学中の教育費を低利で貸し付けする制度です。

また、国民金融公庫等の一般教育ローンとの併用もできます。

▼融資額

学生1人につき（高校・専門学校・短大・大学生等・受験予定者含む）

◎厚生年金保険加入中の方 100万円以内

◎国民年金加入中の方 50万円以内

▼利率

年2・5%

（平成9年11月現在）

▼返済期間

8年以内（在学中は最長4年の据え置きもできます）

▼保証人

1人（保証人が無い場合は、保証基金に加入）

▼手数料

送金時の振込手数料・保

証基金利用の場合、保証保険料・契約書の印紙代がかかります。

【お問い合わせ先】

（社）青森県厚生年金 勤労者住宅協会
☎ 0177-7312077

あたたかい善意
ありがとうございます

・坂本米作さん（長科）から村社会福祉協議会に三万円。

・山谷武夫さん（阿弥陀川）山本兼光さん（蓬田）福井一衛さん（郷沢）から村修学奨励基金に三十万円。

・叙勲を祝う会から村修学奨励基金に六万二千円。

・八戸良幸さん（阿弥陀川）から村修学奨励基金に百



ペンペンペン



題「顔」
天位 田中 良栄くん

●佳作

にらめっこおもしろい顔できるかな
おとしまいっばいもらっていいえがお
ぼくのかおかみがそろってかっこいい
人の顔笑顔の 때가 最高だ

にっこりと笑った口に蚊がはいる
友だちの顔と自分とくらべたよ

おかささんわらうとしわがふえちゃうよ
かっこいいかおになりたいボクのかお

母の顔ころころかわるへんだなあ
このよには自分とにてるかおがある

世界にはいろいろな顔わらってる
けんかしてかおといっしょになかなあり

へんな顔おもしろい顔ふくわらい
いろんな顔いちばんいいのはわらい顔

あかちゃんてんしのような顔です
せんこうのみんなのかおはわらってる

ハンサムを一度見たらひとめぼれ
人の顔その日の気分すぐわかる

おわかれ会みんなわらってみおくらう
ほほえみはしあわせをよぶまほうかな

はじめるなよ自分の顔は一つだけ
いいかおでいいあいさつをしてみよう

笑顔はねいっつもかわいいおほなです

- | | |
|----|--------|
| 4年 | 加藤 祐美 |
| 6年 | 工藤 和磨 |
| 4年 | 坂本 大志 |
| 6年 | 坂本 香織 |
| 6年 | 芳賀 香織 |
| 4年 | 村上 利之 |
| 6年 | 木村 和泉 |
| 4年 | 青木 香織 |
| 4年 | 木村 亜友美 |
| 6年 | 八戸 祐人 |
| 6年 | 坂本 絵里 |
| 3年 | 武井 優奈 |
| 4年 | 今 脩平 |
| 6年 | 山館 理世 |
| 4年 | 細谷 陽子 |
| 2年 | 今 夏希 |
| 6年 | 津島 陽子 |
| 6年 | 田中 梓 |
| 4年 | 山本 陽子 |
| 6年 | 越田さと子 |
| 6年 | 山本 博国 |
| 5年 | 高松未由樹 |
| 6年 | 田中 良栄 |



選評 傘松川柳同好会長 さとぎ蓬石さん

一七八句の中から二十三の顔を選びました。全般的に友達顔が多かったように思います。

川柳は一行の詩です。あなただけの小学校の思い出を川柳という詩にしてみましよう。そして、自分の川柳であることに誇りを持って頑張りましよう。句を作るときにポイントをおくかで、その句が決まりますので気をつけてください。

人位 自分の顔に自信を持つことがいいと気がついた山本君、頑張りなう。一日の始まりはあいさつからだと教えてくれた高松さん、ありがと

天位 笑顔の花に表現したのはすばらしいことです。花のように笑ってね。

テレホンガイド

役 場	27-2111	保 育 所	27-2180
教育委員会	31-3200	幼 稚 園	27-2042
FAX	31-3201	小 学 校	27-2069
中央公民館	27-2076	中 学 校	27-2038
トレセン	27-3010	社会福祉協議会	27-2828
スキー場	27-3090		27-2077
よもぎ温泉	27-2170		

2 FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28



2・3月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時間	担 当
2/20	金	1歳6カ月・2歳児健診	中央公民館	13:30	福祉課
22	日	村民スキー大会	村スキ一	9:00	体協スキー部
23	月	書道教室	中央公民館	13:30	中央公民館
24	火	知事とのふれあい談義	〃	9:30	企画課
25	水	陶芸教室	〃	9:00	中央公民館
3/2	月	書道教室	〃	13:30	〃
3~6	火~金	中国語講座	〃	18:30	〃
4	水	陶芸教室	〃	9:00	〃
9	月	書道教室	〃	13:30	〃
11	水	陶芸教室	〃	9:00	〃
15	日	若者交流会	青森ポウル	12:00	農業委員会

戸籍の窓



人口と世帯数 (12月31日現在)

総人口 3,746人
男 1,778人
女 1,968人
世帯数 1,091世帯

12月受付分

お誕生おめでとうございます

福井 真実(幸正 恵美子) 二女

ご結婚おめでとうございます

(木戸 和也(瀬 辺 地)
松浦 君子(青 森 市)
川崎 清彦(広 瀬)
滝吉 澄子(鯉ヶ沢町)
泉谷 博之(長 科)
石岡 千春(蟹 田 町)

おくやみ申し上げます

築田 そが(広 瀬 81歳)
稲葉元太郎(高 根 87歳)
八戸良次郎(阿弥陀川 73歳)
広田 俊光(長 科 76歳)
森 コヨ子(阿弥陀川 77歳)



1月17日、青森市のサンロード青森で、東青地域の農林水産物を活用した加工品コンクール「元気なかつちゃの味自慢うで自慢」が開かれました。

コンクールには、東青各市町村の43個人・団体から地元の味を生かした70点(村から4点)が出品され、審査の結果、坂本睦子さん(中沢)の「大根のカラフル漬け」が、見事大賞に輝きました。

また、同時に募集したナマコを材料にした料理のアイデアを競うコンクールには29点(村から3点)の応募があり訪れた人がナマコの新しい味を試食していました。

本村の受賞者(大賞以外)は次のとおりです。

▶元気なかつちゃの味自慢うで自慢

- ・優良賞
「みょうがのピクルス」 福士 とみゑ(郷沢)
「はや塩辛」 二唐 美代子(蓬田)

▶ナマコのアイデア食品展示会

- ・奨励賞
「ナマコなんばん漬け」 二唐 美代子(蓬田)
(敬称略)

「大根のカラフル漬け」見事大賞!
元気なかつちゃの味自慢・うで自慢



12月下旬のナマコ漁で、三上行男さん(中沢)が水揚げした中に、白いナマコ(体長17センチメートル、重さ250グラム)が入っていました。

海の主なのか、突然変異なのか。

三上さんは、再び海に帰したそうです。

編集後記

全国的にインフルエンザが猛威を振るっています。風邪の予防には、うがい・手洗いなど普段の心掛けが大切です。受験生の皆さん、健康に留意し、志望校へ大ジャンプ。金メダルをつかめ。

み〜つけた

115